

ゆり組

— 年間目標 —

- ◎ 基本的な生活習慣や日常生活に必要な挨拶を身につけ、自分でできることを少しずつ増やしていく
- ◎ 友だちと関わる中で、気持ちや状況にあった伝え方を覚えていく

— 1学期の目標 —

- ◎ 園での生活リズムが身につき安定した園生活を送る
- ◎ いろいろな活動に興味を持ち楽しむ中で、自分の思いを言葉にする

— 活動内容 —

図書館へ行って絵本を作ったよ！

(協同性 社会生活との関わり 思考力の芽生え 豊かな感性と表現
言葉による伝え合い 数量や図形標識や文字などへの関心・感覚)

- ・ バスに乗って「高城図書館」へ行く。
- ・ 街並みを見て知っている建物や行ったことのある建物を指さして会話を楽しんでいた。
- ・ たくさんの本に囲まれ、気になる絵本を手に取り夢中になって読んでいた。
- ・ 友だち同士、本の読み聞かせをし合い、絵を見て気づきを思い思いに言葉にしていた。
- ・ 園に帰り、好きな絵を描き自分で物語を作る。
- ・ 何をしているところだけでなく、その前に何があったかを自分なりに考え言葉にすることで自分だけの話を作った。
- ・ 一枚の絵から壮大な物語ができる子どももいれば、実際に体験したことを絵にして説明する子どももあり、一人ひとりが自由な発想で物語を作ることができた。
- ・ 隣の友だちに話の内容を聞かせ、一緒に話を創作する姿も見られた。



なすさんおおきなあれ！

(健康な心と体 協同性 思考力の芽生え
数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
自然との関わり・生命尊重 言葉による伝え合い)



- ・ ナスの苗植えをし、お世話の仕方を皆で確認する
- ・ 虫が来ていないか・ナスが大きくなっているかを繰り返し確認しにいく様子が見られ、ナスの生長を心待ちにしていた。
- ・ 外に出るとじょうろや砂場のおもちゃに水を汲んでナスに水やりをしていた。
- ・ 成長したナスに大きな穴が開いており、ナスを食べる虫に興味を持ち図鑑で調べていた。
- ・ 子どもたちで収穫したナスを直接給食室の先生に渡し、調理してもらうことで美味しく味わうことができた。
- ・ 皆で育てたナスの絵を描くことで花の形や大きさ・茎の色等言葉に出しながらじっくり見て観察することができた。
- ・ 出来上がった作品を見せ合う時間を持ち、お互いの絵を見て感想を言い合ったり褒め合ったりする姿も見られた。

— 1学期の反省 —

- ・ 園生活に慣れ、身の回りのことをすすんで自分のできるようになった。
- ・ 友だち同士の関わりも増え、自分の気持ちを伝えられるようになるとともに言葉のやり取りでのトラブルも見られるようになってきている。
- ・ 日々ゲーム遊びをしていくうちに、嬉しい気持ちや悔しい気持ち結果を受け止め、楽しんで活動に参加できるようになってきた。

— 2学期の目標 —

- ◎ 秋の自然に触れ、興味を持ち始める
- ◎ 積極的に友だちと関わり、相手の気持ちを考えたり協力したりすることで集団遊びを楽しむ